

★表紙関連

次世代を担う青少年リーダーが集結

市六中・生徒会サミット、出前トーク



▲生徒会役員による取り組みの発表

8月8日、ふれあい文化センターで、市六中・生徒会サミット実践発表会が行われました。

市内全6中学校の生徒会役員が一堂に会し、生徒会による取り組みや成果を発表。その後、活動委員会や学校ごとにお互いの気付きを共有しました。

後半は出前トーク「市長と語る」を開催。生徒たちは「地域のために何ができるか」という視点も交え、市長や市の幹部職員と意見を交換しました。

学校給食の献立の充実と多様化を目指して

市学校給食料理コンクールを開催



▲衛生面や時間にも配慮しながら調理

7月31日、ふれあい文化センターで同コンクールを開催しました。市内の11小学校の調理員が、栄養面はもちろん、子どもたちにおいしく食べてもらえるよう献立を考案しました。

優勝は春日野小学校。「彩りおこわ」や「トマトのさっぱりスーラータン麺」などの献立は、彩り鮮やかで味も大変好評でした。この献立は、令和8年1月に実際の給食に登場する予定です。

地域みんなで、楽しい思い出を作ろう

各地区で夏祭り開催

7月から8月にかけて、市内の多くの地区で夏祭りが開催されました。浴衣姿で訪れる人や親子連れなど、どの会場もたくさんの人でにぎわいました。

焼きそばやかき氷の出店や、ボールすくい、輪投げ、射的などのゲームコーナーは子どもたちに大人気。ステージでは、音楽演奏などが行われ、盆踊りも盛り上がりしました。

また、地域の大人たちと一緒に、小・中学生も夏祭りの運営などで活躍。子どもから大人まで、会場には笑顔があふれ、地域の交流も一層深まった様子でした。

11月までの間、秋祭りを開催する地区もたくさんあります。ぜひ、住んでいる地区の祭りに参加してみませんか。

※地区祭りについて、詳しくは住んでいる地区の自治会に問い合わせてください。日程は、市自治会連合会ウェブサイトでも確認できます。



▲地区祭り日程
(市自治会連合会ウェブサイト)



▲子どもたちも運営で活躍(弥生地区)



▲沖縄の伝統楽器三線の演奏(日の出町、サン・ビオ地区合同)

春日に根付き、春日で発展し、春日に還元

市商工会青年部・女性部が清掃活動



▲ビニール袋を手にごみを拾う参加者

8月19日の早朝、同会青年部・女性部とその家族などが参加し、清掃活動が行われました。この活動は、自分たちが事業を行っている地域のためにできることをしようとの思いで、2カ月に1回行われています。

この日は、36人が参加し、4班に分かれて、宝町、大和町、伯玄町の歩道などを中心に、空き缶やたばこの吸い殻などのごみを拾いました。

自分の思いを英語で伝える

第18回市中学生英語スピーチ大会



▲大会を終え、笑顔の皆さん

8月19日、ふれあい文化センターで英語スピーチ大会を開催し、市内全6中学校から24人の生徒が参加しました。

発音や流暢さ、表現力、内容などを審査基準として、上位8人が表彰されました。優勝した岩佐いづなさん(春日東中学校3年)は「最初は緊張したけど、練習どおりできてよかった。地区大会も優勝したい」と抱負を述べました。

幼児から高齢者まで楽しく交流

ナギの木苑「夏のイベント」



▲みんなで輪になって盆踊り

8月22日、老人福祉センターナギの木苑で夏のイベントが開催され、145人が参加しました。

午前の部のカラオケ大会では、抽選で選ばれた12人が元気な歌声を披露。午後の部では簡単な工作や輪投げ、釣りゲームなどの昔懐かしいゲーム体験が行われました。最後は参加者全員で「ふるさと音頭-若いまちかすが-」など盆踊りをして、幅広い年齢層の人が和気あいあいと楽しく交流しました。

第42回全国少年少女レスリング選手権大会

全国大会での好成績を市長に報告



▲森山さん(右)と市長

8月20日、森山大輔さん(春日小学校3年)が井上市長を訪問し、7月に東京で開催された同大会において、男子の部3年生(46kg級)で第3位の好成績を収めたことを報告しました。

市長は「将来が楽しみです。今後の活躍を期待しています」と述べ、森山さんは「もっと練習をして、来年の全国大会では優勝したい」と力強く抱負を述べました。